

除雪作業中の注意点

除雪作業中の事故は下記のようなケース、原因で起きています。
十分に注意をして作業を行いましょう。

屋根からの転落

- 屋根の上でスリップして転落
- 屋根の上の雪が滑り落ちてきてバランスを崩して転落
- 落ちた場所は積雪がなく、地面、アスファルト、コンクリートが露出していたため、被害の程度が増大した
- 気温が暖かく、屋根の雪が滑りやすくなっていた
- 命綱、ヘルメットをしていなかった

水路等への転落

- 玄関先の融雪槽にスコップで投雪中、槽内に転落
- 融雪槽に取り付けてある転落防止柵が外してあった



除雪に伴う発症

- 除雪作業中に急に座り込んで倒れ(心肺停止)、救急搬送される
- 体調などに無理や油断があった

屋根からの落雪

- 軒下で除雪中に落雪で埋まる、落雪が直撃する
- 気温が暖かく、屋根雪が緩み出すときに軒下に近づいた
- 落雪式屋根からの落雪が危険大

除雪機の事故

- 除雪機のエンジンを止めず、雪詰まりを取り除こうとしたため、体の一部が巻き込まれる
- 約7割が40代、50代など高齢者以外の比較的若い世代

はしごからの転落

- はしごの足が滑って、はしごといっしょに転落
- はしごから屋根に移動するときに転落
- はしごの上から雪庇を落としていてバランスを崩し転落
- はしごを固定していなかった
- 足場を除雪してしたあとで、地面が露出していた
- 命綱、ヘルメットをしていなかった



「雪下ろしには慣れている」という過信や油断は禁物です。
自分の年齢や体力に対する過信、「まだ大丈夫・・・」という油断も禁物です。

◆除雪中の事故防止のための10か条

- 作業は、家族、隣り近所にも声を掛けて二人以上で!
- 低い屋根でも油断は禁物!
- 建物の周りに雪を残して雪下ろし!
- 作業開始直後と疲れた頃は特に慎重に!
- 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんでいる!
- 命綱とヘルメットを忘れずに!
- はしごの固定を忘れずに!
- 除雪道具はこまめに手入れと点検を!
- 除雪機の雪詰まりの取り除きは、必ずエンジンを切ってから!
- 携帯電話の携行も忘れずに!